学校基本情報

（１）　学校の概要、目標及び計画

＜学校の概要＞

創立	昭和 43 年
設置者名	学校法人日本コンピュータ学園
学校名	東北電子専門学校
所在地	〒980-0013　仙台市青葉区花京院一丁目３番１号
電話番号	022-224-6501(代表)
理事長	持丸　寛一郎
校長	吉田　博志
教職員数（平成 30 年度）	158 名（専任教員 41 名・兼任教員 70 名・職員 47 名）
学生数（平成 30 年度）	1,293 名

＜教育理念＞

１．実学の重視

高度で実践的な知識と技術を身に付けた即戦力スペシャリストを育成する

２．人間性の涵養

豊かな人間性および職業人としてのモラル、人間力を育成する

３．社会への貢献

国際的な視野と高い専門性をもとに職業を通して社会の発展に寄与する意識と実践力を育成する

＜平成 30 年度　事業計画＞

１．事業への取り組み

現在、学園を取り巻く環境は、少子化の継続や一方では就職状況の好転等により、学生募集においても厳しい状況が続いております。

このような状況において、平成 25 年 8 月に施行された専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定制度も 5 年目を迎え、本校では全ての学科が認定されています。これにより、企業等と連携した実習・演習を実施することができ、学生の満足度が高まっていることなど、学生募集においてもメリットが大きいものがあります。

学習環境面については、学生全員に配布している iPad を活用して、電子書籍を使用した授業や資料配布などを行なうなど、学習効率の向上のため iPad の活用を進めております。

教育面については、平成 28 年から一般社団法人太陽光発電協会認証研修機関に認証され、PV 施工技術者認定試験を受験することができるようになり、今後一層の人手不足が見込まれる電気系技術者を養成してまいります。

学校としては、これら施策を着実に実行し、学生の満足度の向上に力を入れるとともに学生にとって魅力ある学校づくりを目指すことで、安定した学生数の確保に努めてま

いります。

２．教育の重点分野

平成 30 年度の重点施策として、資格指導においては、特に情報処理技術者試験の合格率及び仙台地区での占有率を向上させるため、クラス編成方法や指導方法を見直すことで、多くの合格者の輩出を目指します。

また、就職指導については、上場企業や有名企業子会社等、優良企業への内定者並びに東北各県の就職率向上を今年度の課題として掲げ、担任と就職センター担当者が連携を取りながら取り組みを強化します。

今年度は平成 27 年度に職業実践専門課程に認定された 18 学科がフォローアップ対象学科となり、文部科学省において認定要件の再確認が行われます。各学科においては、企業連携実習、教員研修、教育課程編成委員会等を計画的に実施するとともに、学校関係者評価委員会よりいただいた意見を着実に教育活動に反映させることで、名実ともに「実践的な職業訓練を行っている学科」と認められるよう努めてまいります。

＜学校の特色＞

本校は特に経済産業省の情報処理技術者試験に代表される各種資格試験で極めて多数の合格実績を挙げるなど、東北における情報教育の先駆者として常に輝かしい実績を残すと共に、優れた教育ノウハウを蓄積してきました。

また、国土交通大臣指定「一級建築士」指定科目履修学科設置、厚生労働大臣指定「舞台機構調整技能士」受験資格指定校等、省庁からの各種認定を受けており、名実ともに東北地区を代表する工業系専門学校としての評価を得ております。

さらに、変化の激しい産業界に即応した、より実践的教育をめざし、クリエイティブ分野では「CG-ARTS 協会認定 CG 校」、「unity 教育実施校」、「UnrealEngine アカデミックパートナー校」、IT ビジネス分野では「マイクロソフト Imagine Academy プログラム実施校」、「シスコ・ネットワーキングアカデミー・プログラム実施校」、「オラクル・アカデミー参加校」を始めとして、すべての学科において関連企業、団体と産学連携を推進し、即戦力技術者の育成に努めております。

本校ではこのような専門教育のみならず、普段の生活・マナー指導及びカウンセリングから資格取得、就職にいたるまで社会人となるために必要な指導を徹底しており、厳選採用が続く状況のなかでも常に高い就職実績をあげ、広く社会のニーズに応える人材を送り出しています。

一方、高等学校・大学への講師派遣による情報教育の支援や、公共機関からの委託による小、中、高校教員へのＩＴ教育、あるいは再就職促進のための研修の実施等、地域社会情報化の一助として積極的に取り組んでおります。

＜沿革＞

昭和 43 年　東北電子計算機専門学校創立
昭和 44 年　宮城県知事より認可
昭和 51 年　専修学校制度の制定により、専修学校として宮城県知事により認可
平成元年　仙台市青葉区花京院に新校舎竣工
平成 2 年　学校法人日本コンピュータ学園　東北電子計算機専門学校として宮城県知事より認可
平成 4 年　東北初の衛星通信教育システム導入
郵政省「工事担任者」試験　科目免除認定
平成 6 年　通産省「情報化人材教育学科」II 類認定
平成 7 年　文部大臣告示により平成 6 年度卒業生より「専門士」の称号を付与される（2 年課程以上）
大学併学制度導入（北海道情報大学通信教育部併学の学科を設置）
日本初の「認定 CG 教育校」
平成 8 年　通産省「情報化人材育成学科」I 類認定
平成 9 年　建設大臣指定「二級建築士」受験資格認定校（実務経験免除）
平成 10 年　労働大臣指定「舞台機構調整技能士」受験資格指定
郵政省「第一級陸上特殊無線技士」認定
平成 11 年　デジタルハリウッド提携校
シスコ・ネットワーキング・アカデミープログラム実施校
平成 12 年　マイクロソフト・キャンパスアグリーメント導入
マイクロソフト AATP プログラム実施校
日本医療教育財団「医療事務技能審査 1 級」受験資格認定（実務経験免除）
平成 13 年　東北電子専門学校に校名変更
オラクル・データベースアカデミー提携校
サン・マイクロシステムズ JavaTM 教育実施校
マクロメディア技術認定資格制度　認定校
平成 14 年　Linux アカデミープログラム based on RedHat 実施校
日本医療教育財団「医療秘書技能認定 2 級」受験資格認定（実務経験免除）
平成 15 年　ナムコゲームソフト教育提携校
マイクロソフト IT Academy プログラム実施校
オラクル・アカデミックイニシアティブ提携校
平成 16 年　日本 IBM スカラーズ・ソフトウェア研修プログラム実施校
サン・アカデミック・イニシアチブプログラム認定校
平成 17 年　「みやぎ IT 人材すくすく特区」（構造改革特区）認定
シマンテックセキュリティアカデミープログラム参加校
SEA/J アカデミープログラム校
LPI-Japan アカデミック認定校
国土交通大臣認定「一級建築士」受験資格認定校（実務経験 4 年）

平成 18 年　インフォテリア XML アカデミー実施校
バンダイナムコゲームス教育提携校
経済産業省「第二種電気工事士」養成施設指定校
平成 19 年　日本ベリサイン認定アカデミックプログラム実施校
オラクル・アカデミー参加校
平成 22 年　マイクロソフト次世代 IT リーダー養成ワーキンググループ参加校
平成 23 年　文部科学省告示により平成 22 年度卒業生より「高度専門士」の称号を付与される（4 年課程）
平成 24 年　Smart Device Consortium 参加校
Unity 教育実施校
平成 26 年　文部科学省告示により「職業実践専門課程」認定

（２）　学科（コース）の教育（平成 30 年度）

分野	学科	コース	募集定員	修業年限
ＩＴ・ビジネス分野	総合情報ビジネス科	ビジネスキャリアコース ＩＴビジネスコース	３０名 ３０名	２年
	スマートフォンアプリ開発科		３０名	２年
	情報システム科		１００名	２年
	システムエンジニア科		４０名	３年
	ネットワークシステム科		３０名	２年
	ネットワークセキュリティ科	ネットワークコース セキュリティコース	２０名 ２０名	３年
	高度ＩＴエンジニア科		３０名	４年
	国際ビジネス科	ビジネスコース ＩＴコース 教養コース	６０名 ３０名 ３０名	２年
クリエイティブ分野	ゲームクリエーター科	ゲーム企画コース ゲームＣＧコース	３０名 ２０名	２年
	ゲームエンジニア科		５０名	３年
	ＣＧクリエーター科		３０名	２年
	Ｗｅｂクリエーター科		３０名	２年
	デジタルデザイン科		３０名	２年
	デジタルミュージック科		３０名	２年
	映像放送科	映像演出コース 制作技術コース	１５名 １５名	２年
	音響制作科	レコーディングエンジニアコース コンサートスタッフコース	１５名 １５名	２年

テクノロジー・建築分野	電気工事科		４０名	２年
	ホームエレクトロニクス技術科		２０名	２年
	組み込みソフトエンジニア科		２０名	２年
	機械ＣＡＤ設計科		２０名	２年
	建築科	建築工学コース ＣＡＤ設計コース	２０名 ２０名	２年
	建築大工技能科		２０名	２年
	インテリア科		２０名	２年

（３） 教職員

＜教職員数＞（平成 30 年度）

教員　専任教員　41 名
　　兼任教員　70 名
職員　47 名

＜教員組織・担当科目（専任教員）＞

校長　吉田　博志

【第一教務部】

小野寺　忠則　＜教務部長＞　建築計画、建築設計製図 他
八巻　吉市　＜教務課長＞　放送システム、カメラワーク実習 他
高橋　敬　＜教務課長＞　機械工学、3 次元 CAD 実習 他
坂藤　健　＜教務主任＞　メカトロニクス、デジタル回路 他
高桑　博道　＜教務主任＞　Web ディレクション、Ｗｅｂデザイン 他
内海　信也　デジタルデザイン、DTP デザイン 他
遠藤　航　ゲームプログラミング、ゲームエンジン 他
駒村　彩乃　ゲーム制作、サーバプログラミング 他
鈴木　正人　ゲームプログラミング、スマートフォンアプリ開発 他
鈴木　祐貴　CG 制作実習、企画構成演習 他
橋本　貢　CG 制作、ノンリニア編集 他
星　泰子　ゲームプログランミング、ゲームエンジン 他
村山　秀樹　デジタルミュージック応用、バンドアンサンブル実習 他
阿保　隆徳　マイコン制御技術、マイコン制御技術 他
伊藤　功啓　建築設計製図、建築一般構造 他
柏　秀幸　建築計画、建築設計製図 他
松野　義勝　インテリア概論、インテリアコーディネイト 他
横田　広　電気理論、保安法令 他

【第二教務部】

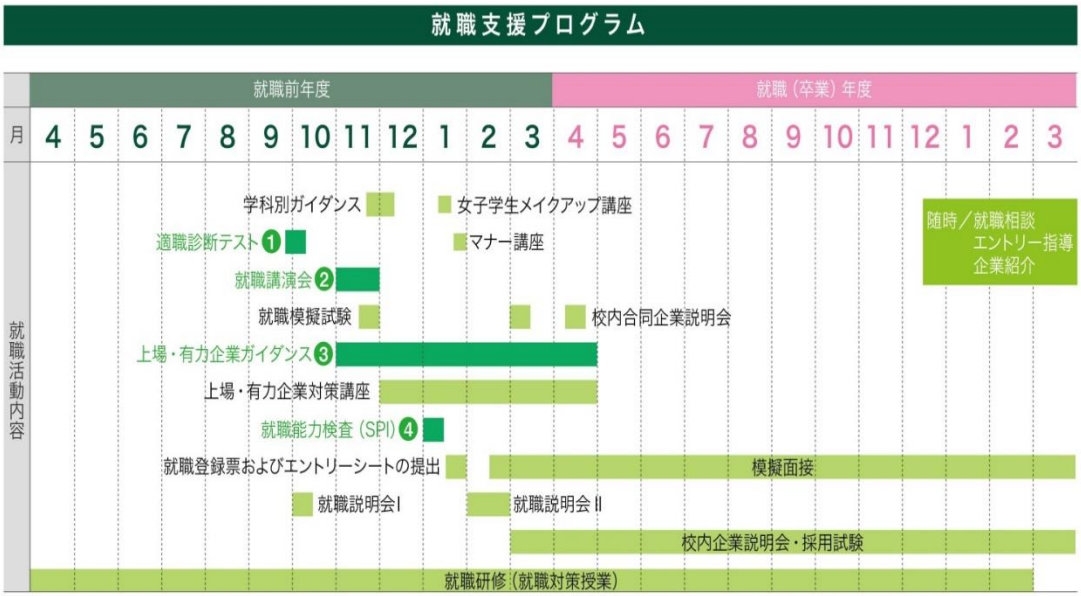
種田　裕一	＜教務部長＞　システム開発概論、データベース基礎技術 他
星　孝	＜教務課長＞　データベース設計、SQL 他
吉澤　毅	＜教務課長＞　データベース管理、システム開発 他
岩間　信喜	＜教務主任＞　Windows システム構築、ルータ構築 他
一ノ宮　義夫	サーバ構築、情報セキュリティ 他
伊藤　英司	オフィスアプリケーション、プログラミング基礎 他
伊藤　克也	ネットワーク技術、情報セキュリティ 他
岩間　宏博	企業実務基礎、ビジネス実務 他
内海　喜勝	オフィスアプリケーション、ワープロ演習 他
大泉　義光	ハードウェア概論、システム開発概論 他
大津　堅	日本語、ビジネスマナー 他
海鉾　佐知恵	インストラクション実習、ライセンス対策 他
川名　挙也	サーバ構築、人工知能技術 他
小林　香	オフィスアプリケーション、インストラクション実習 他
酒井　淳	簿記会計、企業会計とビジネス 他
坂井　芳孝	ハードウェア概論、ＤＢ技術基礎 他
佐藤　一	システム開発概論、データベース演習 他
鈴木　秀和	プログラミング言語、ハードウェア概論 他
髙橋　圭信	ハードウェア概論、プログラミング言語 他
竹村　健司	ルータ構築、プロジェクト管理 他
出羽　正敏	日本語、マーケティング
山﨑　徹	スマホアプリ開発、RIA プログラミング 他

（４）　実践的職業教育と就職指導

＜就職指導＞

就職活動では、これまでの自分を振り返り、現在の自分を理解し、将来の自分を見据える作業が大切です。それを具体化していく作業のために、本校では「就職支援プログラム」を用意しています。

就職活動そのものは各個人によるものですが、多くの学生はほとんど初めて就職活動を行うことで戸惑いも多いのが事実です。本校では就職センタースタッフはもちろん、担任との連携のもと学生個々の希望や長所を最大限に引き出せるよう「就職支援プログラム」を中心に様々な就職支援を展開します。就職活動で大切なことは、なぜその会社に入社したいのか、入社して将来にわたり何を実現したいのかをしっかりと自分の言葉で話せることです。それらを含めて希望する企業の内定を目指して活動を支援します。



＜各種認定・連携教育＞

○経済産業省「情報処理技術者試験」午前試験免除認定

基本情報技術者試験については午前試験免除で受験できます。

○経済産業省「第二種電気工事士」養成施設

指定の課程を修了後、卒業時に第二種電気工事士の資格が得られます。

○厚生労働省「舞台機構調整技能士」受験資格校

在学中に実務経験なしで「舞台機構調整技能士」試験を受験できます。

○国土交通大臣指定「一級建築士」指定科目履修学科（実務経験４年）

卒業後、４年の実務実績により一級建築士の受験資格が得られます。

○国土交通大臣指定「二級建築士」指定科目履修学科（実務経験免除）

卒業と同時に、実務経験なしで建築に関しての受験資格が得られ、最短２０歳での「二級建築士」合格も可能です。

○総務省「第一級陸上特殊無線技士」認定

指定の課程を修了後、修了証を総務省に提出することにより、無試験で「第一級陸上特殊無線技士」免許を取得できます。

○マイクロソフト Imagine Academy プログラム実施校

マイクロソフト Imagine Academy プログラムとは、マイクロソフトの最新鋭テクノロジーに関する質の高い教育を提供するためのプログラムです。このプログラムを受講することにより、学生は単位の取得と同時に、さまざまな最新鋭テクノロジーについての学習を深めることができます。また、マイクロソフト認定資格である、MOS（マイクロソフト オフィス スペシャリスト）・MCP（マイクロソフト認定プロフェッショナル）・MTA（マイクロソフト テクノロジー アソシエイト）を始めとする各種 IT 資格に挑戦し、IT 管理者や開発者になるための準備をすることができます。

○シスコ・ネットワーキングアカデミー・プログラム実施校

シスコシステムズ社は、業界標準ともいえるネットワーク機器の世界的ベンダー。本校は、シスコ・ネットワーキングアカデミー・プログラム実施校として、シスコシステムズ社が提供する先進のネットワーク教育カリキュラムを導入。本プログラムを受講すれば、ネットワーク社会に必要不可欠ともいえる、同社認定の資格「CCNA（シスコ技術者認定）」の在学中の取得が可能です。世界 165 ヶ国以上、約 90 万人の学生が本アカデミーの実践的技術を学び、さらに上位の資格取得をめざしています。

○オラクル・アカデミー参加校

コンピュータ業界で有名なブランドの 1 つである Oracle 社は、世界中で使用されているデータベースソフト「Oracle データベース」や「Java テクノロジー」などを提供しています。本校では、オラクル・アカデミー参加校として、同社が認定する資格「OracleMaster」（データベース技術者）、「JavaSE 認定資格」（Java 技術者）の取得を目標とした教育プログラムを実施しています。データベースの運用・管理などの技術を修得した Oracle データベース技術者や、Web・ネットワーク基盤の開発に重要な Java 技術者は、IT 業界の注目度も高く、ますますその必要性が高まっています。

○Unreal Engine アカデミックパートナー校

本校は、世界最高峰と言われる 3D ゲーム開発エンジン「UnrealEngine」を開発した EPICGAMES 社からゲーム制作カリキュラムを実施するアカデミックパートナーに認定されています。UnrealEngine は、さまざまなプラットフォームに向けてハイクオリティなゲームが制作できるプロ仕様の総合開発環境です。アイデアを素早く形にし、即座

に結果を見ることで、マルチプラットフォームに対応したゲーム開発技術を学べます。

○Unity 教育実施校

Unity は UnityTechnologies 社で開発され、3D、2D を問わずマルチプラットフォームでゲームやインタラクティブコンテンツを制作する人のための最高の開発環境。ハイエンドなコンテンツをビジネスにしたい人、熱心な開発者、多くの熱烈なプレイヤーなど、すべての人を満足させる先進的かつ効率的なシステムです。いまや世界中のゲーム開発現場で導入されている Unity の、マルチプラットフォームに対応するゲーム開発技術を本校で学習することができます。

○CG-ARTS 協会認定 CG 校

コンピュータグラフィックス（ＣＧ）は、映画、ゲーム、アニメ、設計、医療など幅広い分野で活用されています。ＣＧ−ＡＲＴＳ協会は、そのＣＧ・画像情報分野のカリキュラムの策定、教材の開発、指導者への支援、そして検定の実施などを行うことにより体系的な知識とスキルを身につけた人材を育成しています。本校は、ＣＧ−ＡＲＴＳ協会より認定ＣＧ教育校として平成７年に日本で初めて認定を受け、体系化された実践的なＣＧ教育を行っています。

○SEA/J アカデミープログラム認定校

情報セキュリティは今や IT 業界にとどまらず、さまざまな企業で存在価値が高まっています。情報セキュリティの技術者育成を専門で行うセキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン（通称 : SEA/J　シージェイ）は、マイクロソフトをはじめとする正会員企業 8 社により、経験と専門性を兼ね備えた情報セキュリティプロフェッショナル育成のために、IT 業界での人材評価の指標となっている「IT スキル標準」に対応した教育・資格プログラムを提供しています。

○LPI-JAPAN アカデミック認定校

Linux 技術者認定試験（LPIC）は全世界で共通に実施され、Linux の技術を認定する試験としては世界最大規模。LPIC は、現在多くの企業において Linux 技術力の判断基準、育成目標とされています。本校は、LPI-Japan のアカデミック認定校に加盟し、LPIC の取得を促進しています。LPIC 対応講座では、Linux 技術者のみならずネットワーク技術者にも必須の知識を学習できます。LPIC は Linux の技術力を中立公正に判定する IT 資格です。

○PV 施工技術者認証研修機関

PV 施工技術者制度は、一般社団法人太陽光発電協会が住宅用太陽光発電システムの施工における一定水準の品質の確保・向上を目的として創設した認定制度です。太陽光発電協会が開発した研修カリキュラムを基に、PV メーカーがそれぞれ独自に行っていた施工 ID 研修における基礎技術部分を取り込み、業界共通の基礎技術認定制度として

実施するものです。認定試験の受験資格として協会が認めた研修等を受講していることが必要となります。本校は太陽光発電協会の認証を受けた教育機関としては日本で初の認証研修機関であり、学内での研修修了後受験資格が得られます。

○エネルギーマネジメントアドバイザー アカデミック認定校

「エネルギーマネジメントアドバイザー認定」は、日本最大の太陽光発電普及の団体である一般社団法人日本 PV プランナー協会が推進している認定制度です。これは、私たちの日々の生活における「持続的な省エネルギー社会」の実現を目指し、実践していくために、エネルギー管理のアドバイスを行う人材を育成することを目的としたものです。本校は、この制度のアカデミック認定校となっており、エネルギー管理を通して将来の生活がどのようになり、そのためにはどのような設備が必要かをアドバイスできる知識を総合的に修得することができます。

（５） 教育活動・教育環境

＜学校行事＞

４月	入学式
	クラス発表・授業開始
	前期オリエンテーション
	合同企業説明会
５月	健康診断
	春のレクリエーション（スポーツ大会等）
６月	防災訓練
７月	夏休み
９月	前期期末試験
10 月	後期オリエンテーション
	秋のレクリエーション（いも煮会・スポーツ大会等）
11 月	防災訓練
12 月	冬休み
２月	卒業生期末試験
	卒業制作展・卒業研究発表会
３月	進級学年後期期末試験会
	合同企業説明会
	卒業式
	春休み

＜クラブ活動＞

サッカー、野球、バレーボール、テニス、バスケットボール、バドミントン、卓球、ブラスバンド、デジタルデザイン、映画制作、軽音楽部など

＜教育施設・設備＞

〇校舎概要

校舎面積　　20,684.75 ㎡

建物構造　　鉄筋コンクリート地上 15 階地下 1 階

〇主な施設・設備の特色

- 延べ約 7,000 坪の校舎に、インターネットに接続された実習用マシン 1,000 台以上設置。
- 次世代コンピュータネットワーク・大容量データ通信に対応した、高速ギガビット光ファイバーを導入し、最新ブロードバンド環境を実現。
- 校内にくまなく無線 Wi-Fi アクセスポイントを設置。学生は、校内どこからでも快適にインターネットにアクセスできる。
- 学生全員に iPad を配付。毎日録画されている講義を e ラーニングとしてインターネット経由で自宅からも視聴でき、復習や補習にも万全。

〇主な実習設備

- ゲーム CG アプリケーション実習室
- Windows プログラミング実習室
- システム開発実習室
- ネットワーク実習室
- セキュリティ実習室
- データベース実習室
- ゲーム CG アプリケーション実習室
- Mac デザイン実習室
- CG・CAD 実習室
- バーチャルスタジオ
- デジタル音響・映像スタジオ
- デジタルミュージック実習室
- ＨＤＴＶノンリニア編集室
- デッサン室
- 製図室
- 模型制作室
- 建築技能実習棟
- デザイン実習室
- 多目的録音スタジオ

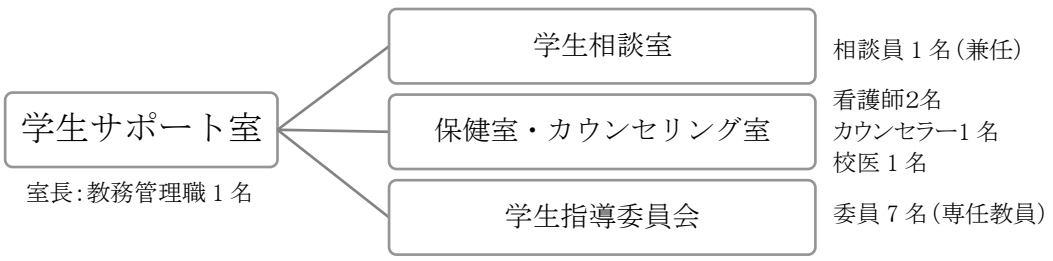
○その他の施設・設備

- 視聴覚ホール
  450 名収容の多目的ホール。卒業制作発表会や合同企業説明会などの学校行事を行う。
- メディアセンター
  e ラーニング視聴やインターネットも使用でき、本や DVD も借りられるマルチスペース。
- 学生ホール
  休憩時間や授業の合間に、憩いのひとときを楽しめる。飲物などの自動販売機も設置している。
- 学生食堂
  400 席の学食。メニューが豊富で値段も安いので、近隣のサラリーマンや OL さんも利用している。
- 保健室
  学生生活のなかで、日々の健康面のサポートや相談は看護師やカウンセラーに気軽に相談できる。
- 売店
  文房具はもちろん、パンやカップ麺など豊富な品揃えで、コンビニ感覚で買物ができる。
- ATM コーナー
  お金の出し入れや送金ができる。
- 地下駐輪場
  自転車・バイク約 1,200 台を収容できる。

（６） 学生の生活支援

＜学生支援体制＞

はじめて一人暮らしをする人や、日々の健康管理がちょっと心配という人にも、安心・快適なキャンパスライフを過ごしてもらえるよう、本校内には専任の看護師が常駐する「保健室」と、専門のスクールカウンセラーが相談に応じる「カウンセリング室」を設置しています。毎日の学生生活の中で、健康面のサポートはもちろん、誰かに聞いてもらいたいことや悩み相談まで対応しています。明るく清潔な雰囲気の中、看護師とカウンセラーがサポートします。



＜学生寮＞

○清水沼寮　男子寮　定員：62 名

〒983-0845　仙台市宮城野区清水沼三丁目 3 番 31 号

交通：学校まで自転車で 10 分

JR 仙石線「宮城野原駅」まで徒歩 15 分（学校まで徒歩と電車で 25 分）

部屋：洋室 6 帖（一部和室 6 帖・7.5 帖）

設備：学習机・椅子・ベッド・クローゼット・シャワートイレ・エアコン

食事：朝・夕の 2 食付

○ドミトリー仙台一番町　男子寮　定員：125 名

〒980-0811　仙台市青葉区一番町一丁目 1 番 5 号

交通：学校まで徒歩 12 分

部屋：洋室（A タイプ約 9 帖・B タイプ約 10 帖・C タイプ約 15 帖）

設備：テーブル・椅子・ベッド・ユニットバス・クローゼット・シャワートイレ・エアコン

食事：朝・夕の 2 食付

○北山寮　女子寮　定員：54 名

〒981-0931　仙台市青葉区北山一丁目 5 番 29 号

交通：JR 仙山線「北山駅」まで徒歩 10 分（学校まで徒歩と電車で 25 分）

市営バス「輪王寺前」まで徒歩 2 分（学校まで徒歩とバスで 25 分）

部屋：洋室 7.5 帖

設備：学習机・椅子・ベッド・クローゼット・シャワートイレ・エアコン

食事：朝・夕の 2 食付

（７）　学生納付金・就学支援（平成３０年度）　次ページより募集要項抜粋参照。

初年度学費一覧

◎本校では、初年度に必要な学費を全て表記しております。従って、入学に際して、下記以外に納入していただく費用はありません。
◎2年次以降は、初年度学費から入学金を除く金額を納入していただきます。

学科名			入学手続金（合格通知後2週間以内に納入）				前期納入金（3月納入）	後期納入金（9月納入）	初年度納入金合計	下記金額は前期授業料と一緒に納入してください	
分　野	学　科	コース	内訳			計	前期授業料	後期授業料		教科書教材費（初年度分）	諸経費（初年度分）
			入学金	実習費	施設設備費						
ITビジネス分野	総合情報ビジネス科	●ビジネスキャリアコース ●ITビジネスコース	70,000	134,000	150,000	354,000	231,000	231,000	816,000	45,000	26,000
	スマートフォンアプリ開発科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	情報システム科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	システムエンジニア科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	ネットワークシステム科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	ネットワークセキュリティ科	●ネットワークコース ●セキュリティコース	70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	高度ITエンジニア科 （高度専門士4年課程）		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	国際ビジネス科 （留学生対象）	●ビジネスコース ●ITコース ●教養コース	70,000	124,000	140,000	334,000	231,000	231,000	796,000	40,000	26,000
クリエイティブ分野	ゲームクリエーター科	●ゲーム企画コース ●ゲームCGコース	70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	45,000	26,000
	ゲームエンジニア科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	45,000	26,000
	CGクリエーター科		70,000	153,000	164,000	387,000	267,000	267,000	921,000	45,000	26,000
	Webクリエーター科		70,000	144,000	155,000	369,000	261,000	261,000	891,000	80,000	26,000
	デジタルデザイン科		70,000	144,000	155,000	369,000	261,000	261,000	891,000	80,000	26,000
	デジタルミュージック科		70,000	162,000	164,000	396,000	267,000	267,000	930,000	45,000	26,000
	映像放送科	●映像演出コース ●制作技術コース	70,000	167,000	164,000	401,000	267,000	267,000	935,000	55,000	26,000
	音響制作科	●レコーディングエンジニアコース ●コンサートスタッフコース	70,000	167,000	164,000	401,000	267,000	267,000	935,000	50,000	26,000
テクノロジー・建築分野	電気工事科		70,000	167,000	150,000	387,000	267,000	267,000	921,000	60,000	26,000
	ホームエレクトロニクス技術科		70,000	157,000	150,000	377,000	267,000	267,000	911,000	60,000	26,000
	組込みソフトエンジニア科		70,000	143,000	164,000	377,000	267,000	267,000	911,000	55,000	26,000
	機械CAD設計科		70,000	144,000	150,000	364,000	261,000	261,000	886,000	80,000	26,000
	建築科	●建築工学コース ●CAD設計コース	70,000	144,000	150,000	364,000	261,000	261,000	886,000	80,000	26,000
	建築大工技能科		70,000	169,000	164,000	403,000	261,000	261,000	925,000	90,000	26,000
	インテリア科		70,000	144,000	150,000	364,000	255,000	255,000	874,000	90,000	26,000

※初年度納入金の他に右の金額（教科書教材費・諸経費）を要します。

（単位:円）

※前期授業料は原則として3月に納入となっておりますが、一部大学併願者や第6期出願者で、日程的に納入が不可能な場合は、4月上旬に納入していただくことになります。
※進級時の前期授業料、実習費、施設設備費、教科書教材費、諸経費は、3月または6月までに納入していただくことになります。また、後期授業料は9月末日までに納入していただきます。
※諸経費には同窓会の入会費（3,000円）、学生・生徒災害傷害保険（一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団）も含みます。この保険は、通学中および学校管理下（正課授業中、学内休憩時間中、課外活動中、学校主催の行事中）での事故を補償します。

（単位:円）

※資格検定受験料は自己負担となります。
※納入していただいた学費につきましては、出願受付期間内に入学取消の申し出があり、かつ返還の請求がある場合、入学金を除いた納入金について全額返還いたします。
※学費納入に関して、特別の事情がある方は、本校にご相談ください。（事務局: 022-224-6501）

入学手続金の分割納入について

一括納入が原則ですが、分納希望者は、入学願書の所定欄に記入してください。

分　野	学　科	コース	第1回 （入学手続時）	第2回 （手続後45日以内）	第3回 （手続後90日以内）	合計
ITビジネス分野	総合情報ビジネス科	●ビジネスキャリアコース ●ITビジネスコース	100,000	127,000	127,000	354,000
	スマートフォンアプリ開発科		100,000	139,000	138,000	377,000
	情報システム科		100,000	139,000	138,000	377,000
	システムエンジニア科		100,000	139,000	138,000	377,000
	ネットワークシステム科		100,000	139,000	138,000	377,000
	ネットワークセキュリティ科	●ネットワークコース ●セキュリティコース	100,000	139,000	138,000	377,000
	高度ITエンジニア科 （高度専門士4年課程）		100,000	139,000	138,000	377,000
クリエイティブ分野	ゲームクリエーター科	●ゲーム企画コース ●ゲームCGコース	100,000	139,000	138,000	377,000
	ゲームエンジニア科		100,000	139,000	138,000	377,000
	CGクリエーター科		100,000	144,000	143,000	387,000
	Webクリエーター科		100,000	135,000	134,000	369,000
	デジタルデザイン科		100,000	135,000	134,000	369,000
	デジタルミュージック科		100,000	148,000	148,000	396,000
	映像放送科	●映像演出コース ●制作技術コース	100,000	151,000	150,000	401,000
	音響制作科	●レコーディングエンジニアコース ●コンサートスタッフコース	100,000	151,000	150,000	401,000
テクノロジー・建築分野	電気工事科		100,000	144,000	143,000	387,000
	ホームエレクトロニクス技術科		100,000	139,000	138,000	377,000
	組込みソフトエンジニア科		100,000	139,000	138,000	377,000
	機械CAD設計科		100,000	132,000	132,000	364,000
	建築科	●建築工学コース ●CAD設計コース	100,000	132,000	132,000	364,000
	建築大工技能科		100,000	152,000	151,000	403,000
	インテリア科		100,000	132,000	132,000	364,000

（単位:円）

※大学･短大併願希望者の方は適用できません。

授業料等の分割納入について

授業料等（授業料、教科書教材費、諸経費の合計額）については下記の通り3回の分納が可能です。

分　野	学　科	コース	第1回 （3月30日） （前期授業料･教科書教材費･諸経費）	第2回 （6月29日）	第3回 （9月28日） （後期授業料）	合計
ITビジネス分野	総合情報ビジネス科	●ビジネスキャリアコース ●ITビジネスコース	151,000	151,000	231,000	533,000
	スマートフォンアプリ開発科		174,000	174,000	267,000	615,000
	情報システム科		174,000	174,000	267,000	615,000
	システムエンジニア科		174,000	174,000	267,000	615,000
	ネットワークシステム科		174,000	174,000	267,000	615,000
	ネットワークセキュリティ科	●ネットワークコース ●セキュリティコース	174,000	174,000	267,000	615,000
	高度ITエンジニア科 （高度専門士4年課程）		174,000	174,000	267,000	615,000
クリエイティブ分野	ゲームクリエーター科	●ゲーム企画コース ●ゲームCGコース	169,000	169,000	267,000	605,000
	ゲームエンジニア科		169,000	169,000	267,000	605,000
	CGクリエーター科		169,000	169,000	267,000	605,000
	Webクリエーター科		184,000	183,000	261,000	628,000
	デジタルデザイン科		184,000	183,000	261,000	628,000
	デジタルミュージック科		169,000	169,000	267,000	605,000
	映像放送科	●映像演出コース ●制作技術コース	174,000	174,000	267,000	615,000
	音響制作科	●レコーディングエンジニアコース ●コンサートスタッフコース	172,000	171,000	267,000	610,000
テクノロジー・建築分野	電気工事科		177,000	176,000	267,000	620,000
	ホームエレクトロニクス技術科		177,000	176,000	267,000	620,000
	組込みソフトエンジニア科		174,000	174,000	267,000	615,000
	機械CAD設計科		184,000	183,000	261,000	628,000
	建築科	●建築工学コース ●CAD設計コース	184,000	183,000	261,000	628,000
	建築大工技能科		189,000	188,000	261,000	638,000
	インテリア科		186,000	185,000	255,000	626,000

（単位:円）

第1回目の納入は原則として3月末になりますが、一部大学併願者や第6期出願者で、日程的に納入が不可能な場合は、4月上旬に納入していただくことになります。
授業料等納入のご案内は、入学手続された方に随時ご案内いたします。

特別奨学金制度

特別奨学金制度は、本校に入学したいという意志がはっきりしていながら、経済的理由で進学が困難と認められる方で、進学目的がしっかりしており、本校学生として相応しいと認められる方を支援する本校独自の制度です。この奨学金は返済していただく必要はありません。希望者は下記をよく読んでいただき、この制度をご利用ください。

●応募資格　下記の2つの条件に該当する者。
①本校にのみ入学を希望している者。　②経済的事情により修学に支障がある者。

●特　　典

区分	免除額	定員	選考方法
特別奨学生A	30万円	15名程度	書類選考により免除額を決定します
特別奨学生B	20万円	30名程度	

●申込書類　2頁の出願書類に加え、下記の① ～③の書類を必ず同封してください。※入学願書該当欄を○で囲んでください。
① 特別奨学金申込書（巻末とじ込み）
② 父母二人についての所得金額を証明する書類（主たる家計支持者が父母以外の場合には、その方の証明書類を提出してください。）
・ 給与所得者の方は前年度の源泉徴収票の写し
・ 農業、漁業、自営業の方は確定申告書の写し
・ 年金受給者の方・失業されている方については、所得金額のわかる書類を添付してください。
③ 住民票（世帯全員のもの）※コピー不可

●受付期間

受付期間
[　AO入学　] 平成29年　9月15日(金)～平成29年10月31日(火)必着
[　推薦入学・一般入学　] 平成29年10月　2日(月)～平成29年10月31日(火)必着
※申込みは出願時のみ有効です。出願後の申込みは受付できません。

●選考方法　本校規定に基づき、提出された書類により審査します。

●選考結果の通知　書類選考後、11月下旬までに本人宛に通知します。
※なお、特別奨学生の選考結果にかかわらず、入学基準に達している者には、入学選考合格通知書を事前に発行します。

●入学手続き　「選考結果」通知後、2週間以内に入学手続金を納入していただきます。

●注意事項
●この制度は、留学生、大学・短大併願希望者には適用されません。
●この制度は、試験特待生制度・資格特待生制度と重複して申込みできますが、適用はいずれか一制度のみとなります。

試験特待生制度

試験特待生制度は、経済的負担を少しでも軽くしたいと考える方のため、本校独自の学力試験を受けていただき、その結果に応じて初年度学費より所定の金額を免除する制度です。希望者は、入学願書の所定欄に○印を記入してください。

●申込基準　本校にのみ入学を希望している者。

●特　　典

区分	免除額	定員	選考方法
試験特待生A	30万円	10名	選考の結果により免除額を決定します
試験特待生B	20万円	15名	
試験特待生C	10万円	40名	

●申込方法　2頁の出願書類に加え、入学願書「試験特待生」欄に記入してお申込みください。
希望する方は「受験期」及び「最寄りの試験地」を必ず○で囲んでください。

●受付期間

区分	受付期間	試験日
第1期	[　AO入学　] 平成29年　9月15日(金)～平成29年10月31日(火)必着 [　推薦入学・一般入学　] 平成29年10月　2日(月)～平成29年10月31日(火)必着	平成29年11月11日(土)
第2期	[　推薦入学・一般入学　] 平成29年11月　1日(水)～平成29年11月30日(木)必着	平成29年12月　9日(土)

●選考方法　受付締切区分毎に学力試験により選考します。　学力試験：**国語総合**（古文・漢文を除く）※マークシート方式

●選考試験地　本校（仙台市）、青森市、秋田市、盛岡市、山形市、郡山市で実施します。
※試験特待生申込書の、最寄りの試験地を必ず○で囲んでください。※本校の判断で選考試験地を変更していただく場合もあります。

●選考結果の通知　試験日から3週間以内に本人宛に通知します。
※なお、試験特待生の選考結果にかかわらず、入学基準に達している者には、入学選考合格通知書を事前に発行します。

●入学手続き　詳細については、該当者にあらためて通知します。

●注意事項
●この制度は、留学生、大学・短大併願希望者には適用されません。
●この制度は、資格特待生制度と重複して申込みできますが、適用はいずれか一制度のみとなります。
●この制度は、特別奨学金制度と重複して申込みできますが、試験特待生第1期のみ申込み可能となり、また、適用はいずれか一制度のみとなります。
●第1期が不合格の場合、第2期の再受験はできません。

資格特待生制度

資格特待生制度は、下記の本校基準資格を取得されている方に、初年度学費より所定の金額を免除する制度です。対象となる方は全員が免除を受けられます。希望者は、入学願書の所定欄に取得資格コードを記入してください。

●申込基準　本校が指定する基準資格のいずれかを有する者。

●特　　典

区　分	免除額	資格特待生　基準資格	取得資格コード
資格特待生A	30万円	●基本情報技術者試験（経済産業省）	A－1
		●日商簿記検定1級（日本商工会議所）	A－2
		●実用英語技能検定2級（日本英語検定協会）	A－3
		●工事担任者 AI第一種, DD第一種, AI･DD総合種(総務省)	A－4
		●日本漢字能力検定1級（日本漢字能力検定協会）	A－5
資格特待生B	20万円	●情報セキュリティマネジメント（経済産業省）	B－1
		●日商簿記検定2級（日本商工会議所）	B－2
		●実用英語技能検定準2級（日本英語検定協会）	B－3
		●秘書検定1級（実務技能検定協会）	B－4
		●日本漢字能力検定準1級（日本漢字能力検定協会）	B－5
		●第一種電気工事士（経済産業省）	B－6
		●工事担任者 AI第二種, DD第二種(総務省)	B－7
資格特待生C	10万円	●情報技術検定1級（全国工業高等学校長協会）	C－1
		●情報処理検定プログラミング部門1級（全国商業高等学校協会）	C－2
		●情報処理検定ビジネス情報部門1級（全国商業高等学校協会）	C－3
		●ビジネス文書実務検定ビジネス文書部門１級 [ビジネス文書部門・速度部門の両方合格]（全国商業高等学校協会）	C－4
		●全商簿記実務検定1級（全国商業高等学校協会）	C－5
		●ITパスポート試験(経済産業省)	C－6
		●第二種電気工事士（経済産業省）	C－7
		●秘書検定準1級・2級（実務技能検定協会）	C－8
		●日本漢字能力検定2級（日本漢字能力検定協会）	C－9

※複数の資格を有する者は、上位資格を適用します。

●申込書類　2頁の出願書類に加え、下記の書類を同封してください。※入学願書該当欄に資格コードを記入してください。
●**上記合格証書の写し**（コピー）※入学後、原本の確認を行う場合もあります。

●受付期間

受付期間
[　AO入学　] 平成29年　9月15日(金)～平成30年３月30日(金)（当日消印有効）
[　推薦入学・一般入学　] 平成29年10月　2日(月)～平成30年３月30日(金)（当日消印有効）
※出願後に資格取得された方でもお申込みいただけますが、平成30年３月30日(金)（当日消印有効）が提出期限となります。

●選考結果の通知　入学選考結果と同時に本人宛に通知します。

●入学手続き　詳細については、該当者にあらためて通知します。

●注意事項
●この制度は、特別奨学金制度・試験特待生制度と重複して申込みできますが、適用はいずれか一制度のみとなります。
●この制度は、大学・短大併願希望者にも適用されます。
●この制度は、留学生には適用されません。

親族入学優遇制度

入学希望者のご両親、兄弟姉妹が東北電子専門学校（旧校名 東北電子計算機専門学校）、東北保健医療専門学校、または東日本航空専門学校の卒業生か在校生の場合には、初年度学費より5万円を免除します。
該当者は、入学願書の「親族入学優遇制度利用者欄」に必要事項を記入してください。

●注意事項
●この制度は、特別奨学金制度・試験特待生制度・資格特待生制度と重複して申込みができます。
また、大学・短大併願希望者にも適用されます。
●この制度は、留学生には適用されません。

お問い合わせ先
東北電子専門学校　事務局
TEL.022-224-6501（代）

日本学生支援機構奨学金制度のご案内

本校では日本学生支援機構の奨学金を利用することができます。希望者には入学後に説明会（4月頃）を行います。また、高校在学中に申込みができる予約採用制度があります。詳しくは高等学校の日本学生支援機構担当者または先生にお尋ねください。

第一種奨学金

●対象
修業年限2年以上の学科に在籍する者で、人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により著しく修学が困難な者で、次の基準を満たす必要があります。
●学力
1年次　高等学校または専修学校高等課程の2・3年生の成績が3.2以上の者。
高等学校卒業程度認定試験合格者で上記に準ずる者。
2年次以上　成績が上位1／3以内の者。
●家計　家計を支えている人の収入により選考します。

●貸与月額
自宅通学者…30,000円、53,000円　自宅外通学者…30,000円、60,000円

●利息
無利子です。

●返還
卒業後返還。月賦または月賦・半年賦併用から選択。返還月賦額は、貸与総額（返還総額）によってその額が定められています。（下表参照）
第一種（無利子）奨学金を借りる方には、返還月額が卒業後の所得に連動する「所得連動返還型奨学金制度」を選択することができます。詳細は、随時ご相談ください。

第二種奨学金

●対象
修業年限2年以上の学科に在籍する者で、人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難な者で、次の基準を満たす必要があります。
●学力　1.出身学校または在籍する学校における成績が、平均水準以上と認められる者。
2.特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められる者。
3.学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者。
4.高等学校卒業程度認定試験合格者で上記のいずれかに準ずると認められる者。
●家計　家計を支えている人の収入により選考します。

●貸与月額
3万、5万、8万、10万、12万の5種類から選択できます。

●利息
在学中は無利子です。卒業後は年利3.0%（有利子）を上限として定められます。

●返還
卒業後返還。月賦または月賦・半年賦併用から選択。返還月賦額は貸与総額により決定されます。（下表参照）

※家計支持者が失職、破産、事故、病気、死亡等もしくは火災、風水害等により家計急変が生じ、緊急に奨学金が必要になった場合に申込みができる「緊急採用」「応急採用」の制度があります。随時ご相談ください。（但し、事由が発生したときから1年以内）

返済例

第一種奨学金 24ヶ月貸与

区分	自宅・自宅外	自宅通学者	自宅外通学者
貸与月額	30,000円	53,000円	60,000円
返還総額	720,000円	1,272,000円	1,440,000円
返還月賦額	6,666円	8,833円	9,230円
返還回数	108回(9年)	144回(12年)	156回(13年)

第二種奨学金 24ヶ月貸与（年利率3.0%で計算）

貸与月額	3万円	5万円	8万円	10万円	12万円
貸与総額	720,000円	1,200,000円	1,920,000円	2,400,000円	2,880,000円
返還総額	833,004円	1,448,002円	2,349,227円	3,018,568円	3,672,102円
返還月賦額	7,713円	10,055円	15,059円	16,769円	19,125円
返還回数	108回(9年)	144回(12年)	156回(13年)	180回(15年)	192回(16年)

※入学時特別増額貸与奨学金制度（有利子）
1年次において、入学月を始期として、奨学金の貸与を受ける方で下記の条件のいずれかを満たす方は、希望により入学月の基本月額に増額して貸与を受けることができます。（注:初回振込は入学後になりますので、入学前には貸与されません）
① 奨学金申請時の家計基準が条件以内の方（4人世帯の給与所得者の場合で、およその年収が400万円以下）。
② ①以外の方で「日本政策金融公庫」の国の教育ローンを利用出来なかったこと（申告）について次の書類を添付した方。
・日本政策金融公庫の『国の教育ローン借入申込書（お客様控え）』のコピー
・融資出来ない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー
【入学時特別増額貸与奨学金の種類】
①100,000円　②200,000円　③300,000円　④400,000円　⑤500,000円　（5種類の中から選択できます）

お問い合わせ先
東北電子専門学校　事務局
TEL.022-224-6501（代）

国の教育ローンのご案内

本校に入学、在学する学生は「国の教育ローン」を利用することができます。この制度は、教育のために必要な資金を融資する公的なもので、入学時や在学中にかかる学費等の費用に幅広く利用いただけます。このローンは年間を通して受付けています。

●ご利用対象者　本校に入学・在学する学生の保護者
●お 使 い 道　学校納入金（入学金、授業料、教科書代など）、住居費用（敷金・家賃など）、通学費用、パソコン購入費、学生の国民年金保険料など。
●ご融資金額　学生1人につき350万円以内
※兄弟で入学、在学の場合はそれぞれ手続きが必要となります。
●ご返済期間　在学期間を含め15年以内
※交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭または世帯年収200万円（世帯所得122万円）以内の方は18年以内。
※在学期間内で元金の据置ができます。
●金　　利　年1.81%（固定金利・保証料別）※母子家庭、父子家庭または世帯年収（所得）200万円（122万円）以内の方は年1.65%（平成28年11月10日現在）
●保　　証　（公財）教育資金融資保証基金の保証または連帯保証人1名以上（4親等以内の親族で源泉徴収票または確定申告書（控）が必要）
●ご返済方法　・毎月元利均等返済　・ボーナス月増額返済

※融資にあたっては、日本政策金融公庫の審査を受けていただくことになります。
※日本学生支援機構の奨学金と併用も可能です。

お問い合わせ先
日本政策金融公庫　仙台支店
〒980-8452　仙台市青葉区中央一丁目6番35号 東京建物仙台ビル9F　TEL.022(222)5173
または、最寄りの日本政策金融公庫窓口およびお近くの金融機関窓口にご相談ください。

※上記の制度以外にも、各地方自治体の奨学金制度・交通遺児育英会の奨学金制度などもありますので、各窓口へ直接お問い合わせください。

河北仙販 新聞奨学生制度のご案内

応募資格

大学、短大、2年以上の各種専門学校に進学する学生で、卒業まで2年以上の期間がある方
健康で協調性のある方（18歳以上、男女を問わず）
原付バイクの免許必要

こんな仕事をします

河北新報朝刊、または夕刊の配達（営業・集金などの業務は一切ありません。）
河北新報の配達とそれに付随する業務で下記の4通りのコースが選べます

	業務内容	勤務時間	給　与
奨学生 A	河北新報の朝刊・夕刊の配達とそれに付随する業務	朝刊:午前4時～2時間 夕刊:午後3時～2時間	月額100,000円 年2回の奨学金（6・12月）各45,000円支給
奨学生 B（モーニング）	河北新報の朝刊の配達とそれに付随する業務	朝刊:午前4時～2時間	月額 50,000円 年2回の奨学金（6・12月）各23,000円支給
奨学生 C（イブニング）	河北新報の夕刊の配達とそれに付随する業務	夕刊:午後3時～2時間	月額 50,000円 年2回の奨学金（6・12月）各23,000円支給
奨学生 D	河北新報の朝刊・夕刊の配達とそれに付随する業務	朝刊:午前5時～1時間 夕刊:午後3時～1時間	月額 50,000円 年2回の奨学金（6・12月）各23,000円支給

※社宅使用料:月10,000円、光熱水費会社負担。
※労働災害保険、交通傷害保険は会社で加入します。
※原則的にはバイク（原動機付自転車50cc）で配達。バイクは会社から貸与します。
通学に使用してもかまいません（燃料費会社負担）。この際の賠償保険も会社で加入します。
※休日は4週あたり4日と新聞休刊日、配属6ヶ月を経過し全労働日の8割以上出勤者に有給休暇を付与。

奨学貸付金制度

採用初年度に限り、入学金などの学費のための資金を、右記の限度内で貸付けします。

大学（4年制）	短期大学	専門学校（2年制）
100万円	50万円	50万円

※返済方法は、毎月の給与からの割賦均等払いとし、無利子です。返済期間はご相談に応じます。
※申し込みは、所定の借用書に保護者を含む連帯保証人2名の署名捺印（印鑑証明書を添付すること）をして申し込んでください。

お問い合わせ先
（株）河北仙販　総務部労務課
〒980-8529　仙台市青葉区一番町一丁目16番5号　TEL.022-227-7566

教育ローンのご案内

本校では、学費・寮費納入にかかる経済負担の軽減をはかる為、各種「教育ローン」を設けています。

	悠裕プラン 提携:ジャックス	セディナ学費ローン 提携:セディナ	学費サポートプラン 提携:オリコ
対象者	本校に入学または在学する学生の保護者の方で、安定した収入のある方	本校に入学または在学する学生の保護者の方で、安定した収入のある方	本校に入学または在学する学生の保護者の方で、安定した収入のある方
用途	学費及び寮費 (ただし、寮の保証金は除く)	学費及び寮費	学費
利用金額の上限	10万円以上500万円以下 (ただし、本校の学費・寮費の範囲内)	5万円以上500万円以下 (ただし、本校の学費・寮費の範囲内)	10万円以上500万円以下 (本校に納入する金額が上限となります)
返済利率	実質年率3.5%(固定) 平成29年4月1日現在	実質年率3.5%(固定) 平成29年4月1日現在	実質年率3.5%(固定) 平成29年4月1日現在
連帯保証人	原則不要	原則不要	原則不要
必要書類	■ 新入生 合格通知書の写し+納付書(学費または寮費)の写し ■ 在学生 学生証の写し+納付書(学費または寮費)の写し	■ 新入生 合格通知書の写し+納付書(学費または寮費)の写し ■ 在学生 学生証の写し+納付書(学費または寮費)の写し	■ 新入生 合格通知書の写し+納付書(学費)の写し ■ 在学生 学生証の写し+納付書(学費)の写し
学納金の入金	ジャックスから本校指定口座へ 直接振込になります。	セディナから本校指定口座へ 直接振込になります。	オリコから本校指定口座へ 直接振込になります。
返済方法	■ 通常返済 (在学中から元金と分割手数料のお支払い) ■ 元金据置返済 (在学中は手数料のみのお支払い) ※共にボーナス併用払い可	■ 通常返済 (在学中から元金と分割手数料のお支払い) ■ 元金据置返済 (在学中は手数料のみのお支払い) ※共にボーナス併用払い可	■ 通常返済 (在学中から元金と分割手数料のお支払い) ■ ステップアップ返済 (在学中は手数料のみのお支払い) ■ 親子リレー返済 (卒業後にお支払いを学生〈ご子息〉に引継ぐプラン) ※共にボーナス併用払い可
返済期間	最長15年間(元金据置期間を含む)	6回～120回(最長10年間) (元金据置期間を含む)	最長12年間(元金据置期間を含む)
支払手段	民間金融機関(ゆうちょ銀行含む) からの口座自動振替	民間金融機関(ゆうちょ銀行含む) からの口座自動振替	民間金融機関(ゆうちょ銀行含む) からの口座自動振替
支払日	毎月27日 (金融機関の休業日の場合は翌営業日)	毎月26日 (金融機関の休業日の場合は翌営業日)	毎月27日 (金融機関の休業日の場合は翌営業日)
申込方法	■ Web申込み (24時間365日 受付可能) http://www.jaccs.co.jp/yuyu/ ■ 電話申込み(郵送対応) 下記お問い合わせ先へご連絡下さい	■ Web申込み (24時間365日 受付可能) http://cedyna.co.jp/moneylife/loan/gakushi_loan/ ■ 電話申込み(郵送対応) 下記お問い合わせ先へご連絡下さい	■ Web申込み (審査は原則1日) http://orico.tv/gakusapo ■ 電話申込み(郵送対応) 下記お問い合わせ先へご連絡下さい
問い合わせ先	株式会社ジャックス コンシュマーデスク 0120-338-817 10:00～19:00 (平日・土日祝日共)	株式会社 セディナ 0120-686-909 平日9:30～17:00 (土日祝日除く)	オリコ(株式会社オリエントコーポレーション) 学費サポートデスク 0120-517-325 9:30～17:30

（８）　国際連携の状況

＜留学生対象学科：国際ビジネス科＞

国際ビジネス科は、世界のいろいろなビジネスの場面で活躍できる留学生を育てるための学科です。 入学した後も、日本語の学習を続けておこないます。また資格をたくさん取り就職できるよう指導します。 コンピュータと iPad を使った授業や e-learning を用いた復習は東北電子オリジナルの学習方法です。

１．留学生のための学科

留学生向けの学科なので、毎日日本語の授業を設定しています。アルバイトをしながら学習できるように時間割とカリキュラムを工夫しています。

２．仙台国際日本語学校との連携

留学生に大切な日本語の力が１つ上のレベルになれるよう、東北電子の姉妹校である仙台国際日本語学校と協力しながら留学生をサポートしていきます。

３．世界で活躍できるビジネスマン

国際的な社会で、インターネットやタブレット端末を自由に使って仕事ができ、 必要な情報をあつめ、分析し、活用できる人材を育てていきます。 また就職に必要な日本のビジネスマナーも学びます。

＜取得を目指す検定試験＞

日本語ワープロ検定
情報処理技能検定 表計算
パソコンスピード認定試験 日本語
パソコンスピード認定試験 英文
日本漢字能力検定
日本語学力テスト・日本語 NAT-TEST
日本語学力テスト QUICK
J.TEST 実用日本語検定
PJC（実践日本語コミュニケーション検定）
PJC Bridge（実践日本語コミュニケーション検定・ブリッジ）
サービス接遇検定
実用英語技能検定
秘書検定
ICT プロフィシエンシー検定試験（P 検）
IT パスポート